

火おこし体験

概要・教育的効果

まいざり式の火おこし器を使い、昔の人々の工夫や火の貴重さを体感することができます。また、火がついた時の喜びや現代の生活のありがたさを感じることができます。



1 活動計画立案にあたって

期 間 等	3月～11月 ※雨天時の代替プログラム不可		
指 導 形 態	職員が指導	引率者数	2名以上
対象・人数 班 編 成 等	①小学校4年生以上、最大80名まで ②各班4名程度が適当、20班（第1ふれあい広場16班 第2ふれあい広場4班）まで		
実 施 場 所	第1ふれあいの広場、第2ふれあいの広場		
所 要 時 間	準備・後片付けの時間を含めて1時間30分程度		
経 費	活動費：1人 200円		
当施設の 貸出物品	火おこし道具一式		
各団体の 持 参 物	（必要があれば）飲料水、タオル		

2 標準的な日程（午後の活動は、13：20～15：00で下表参照）

時 間	活動の流れ	役 割	内 容
8:50 ～ 9:00	準備・集合	引 率 者	玄関前整列指導、活動者掌握、事務室に集合の報告
9:00 ～ 9:15	説 明	職 員	概要説明、実技指導、安全指導
		引 率 者	用具配布補助
9:15 ～ 10:15	実 技	職 員	指導
		引 率 者	巡視、活動者掌握、緊急対応
10:15 ～ 10:30	振 り 返 り	引 率 者	用具返却、清掃、火の始末

3 実施上の留意点

- (1) 野外炊事と組み合わせて行くと効果的です。
その場合は、野外炊事と合わせ5時間半程度の活動時間を見込んでください。
- (2) 降雨時や梅雨時等、天候によってなかなか火がおきないことがあります。
- (3) 道具に限りがありますので、交代で体験することになります。